

トップオブワンダー2024 競技ルール

<予選・決勝共通ルール>

- ・ウォーミングアップはボルダー壁で行なってください。
 - ・ロープをハーネスに結ぶ際は、八の字結びと止め結び（末端処理）をしてください。（他の結び方は不可）
 - ・自分の競技順が来る前に、ロープに結び目がないよう確認し、ビレイヤーがさばきやすいように、必ずロープバッグもしくはタープに綺麗にまとめてください。
 - ・カンテや隣り合う壁は原則として使用可能です。
 - ・白色ハリボテ、灰色ハリボテは壁の一部とみなして、保持、使用は可能です。（写真1）
 - ・指定されたルートで使用するホールドがつけられているハリボテは白色、灰色以外でも保持、使用は可能です。（写真2）
 - ・身体の手が床面から離れたらアテンプト開始です。
 - ・クリップはルートで使用するホールドと同系色のテープで指定されたクイックドロワー（ヌンチャク）に順番に全てかけてください。（写真3）
 - ・Z クリップをしてしまった場合、関係するクリップを外してかけ直して修正（外したものを正しくかけ直す）すれば競技を続行出来ます。
 - ・ハンガーボルトや別のルートのホールドを明らかに保持、使用した場合は競技中止となります。
 - ・最終クリップをかけて完登となります。（最終クリップは一つで構いません）
 - ・選手によるホールドのクリーニングは禁止します。
 - ・競技の進行が危険であるとジャッジが判断した場合、競技中止を指示する場合があります。
 - ・トップロープカテゴリーに関しては、スタートの失敗は1回に限り許容します。
 - ・トップロープカテゴリーに関しては、トップホールドを保持すれば完登となります。（マッチしなくてもOK）
 - ・主催者による判定用ビデオの撮影はいたしません。選手の友人等が撮影した動画をカメラ1台に限り参照し、高度判定、成績に関する問い合わせに対応いたします。当該選手本人の判定に関してのみ受け付けます。（他の選手の高度判定、成績に関する問い合わせは受け付けません。）
- 判定や成績に関して不明な点がある場合は「成績に関する問い合わせ窓口」に動画を持参して申し出て下さい。
- *各選手、動画の撮影をしていただくことを推奨します。よろしくお願いいたします。

（写真1）

白色ハリボテ・灰色ハリボテ
は壁の一部です



（写真2）

例えば、黄色、オレンジ色、青色のホールドのルートではこのように「青ハリボテも保持・使用OKです



（写真3）

例えば黄色、ピンクのホールドのルートではテープで指定されたヌンチャクにクリップしてください



<予選ルール>

- ・フラッシングによる2本のルートで行い、2本のルートの総合ポイントの小さい方が上位となります。
- ・競技時間は4分間です。(壁の前に出てきて30秒の最終オブザベーションが可能です。)
- ・競技順は予選2本で異なりますのでご確認ください。
- ・指定されたクイックドロ(ヌンチャク)以外にクリップしてしまった場合は、正しいクリップにかけ直せば競技の続行を認めます。かけ直さずに続行した場合は競技中止となります。
- ・競技中に残り時間を確認したい場合は、ジャッジにたずねてください。口頭で伝達します。
- ・進行状況によりホールドのクリーニングが行えないこともあります。ご了承ください。
- ・予選ルートはインスタグラムとX(旧ツイッター)にてデモンストレーション動画を配信します。
アカウントがない方はHPブログよりサイトへリンクしていますのでご覧ください。
インスタグラム：https://www.instagram.com/edgeandsofa_boulderingpark/
ツイッター：<https://twitter.com/EdgeandSofa>
(開場後はジム内でオブザベーションしていただけます。)
- ・フラッシングですのでアドヴァイス等の声援もOKです。自由に応援してください。

<決勝ルール>

- ・オンサイト形式による1本のルートで行います。
 - ・4分間のオブザベーションの際は出だし付近のホールドに、床面から離れることなく触れることができます。
 - ・競技時間は4分間です。(壁の前に出てきて30秒の最終オブザベーションが可能です。)
 - ・決勝で同高度の場合の順位決定は、予選の順位が上位の選手が上位となります。(カウントバック)
予選の順位が同着の場合は決勝のクライミングタイムが短い選手が上位となります。
 - ・指定されたクリップ以外にクリップしてしまった場合は、競技中止となります。(予選と異なります。)
 - ・競技中に残り時間を確認したい場合は、設置されたタイマーで各自確認してください。(予選と異なります。)
 - ・オンサイト形式ですので、登り方のヒントになるような声援は避けてください。
- *原則として「JMSCA・スポーツクライミング競技規則」に準拠しますが、やむを得ない場合は主催者の判断で大会を運営させていただきます。予めご了承ください。

<ロープについて>

ロープは選手個人のものを使用しますので持参してください。ロープの仕様は、以下の通りとします。

ロープは、シングルでPSC、EN892、UIAAに適合していること。長さは40m以上とする。

ロープの径は呼び径9.0mm~10.0mmとする。(2020年6月30日付IF基準による)

尚、以下に当てはまるロープは安全上問題がありますので使用できません。

- ・通常クライミングでは使用しない化学物質(酸、バッテリー電解液など)に触れたことがある。
- ・芯が見えている。外皮が激しく毛羽立っている、損傷している。
- ・外皮と芯がずれている。
- ・部分的に固くなったりまたは柔らかくなったりして他の部分と違和感がある部位が生じている。
- ・長い墜落や落下係数1を超える墜落を受けた。

落下係数1を超える墜落：クライマーの墜落距離 ÷ ビレイヤーとクライマー間のロープの長さ
クライマーが4m登ったところで4m墜落した場合、落下係数 = $4 \div 4 = 1$ となる

- ・ひどく汚れている。摩擦による熱や火などの熱を受けたことがある
- ・毎週の使用で1年以上経過しているもの
- ・月1~3回の使用で3年以上経過しているもの